

蒲郡市若者まちづくりミーティング かわら版 第1号

●公共施設見学を実施しました

平成28年8月4日（木）に行われた第2回若者まちづくりミーティングでは、蒲郡市生きがいセンター、蒲郡市老人福祉センター寿楽荘、竹島水族館、竹島レストハウス、南部市民センター、蒲郡市博物館、蒲郡市民会館の見学を行いました。

施設の担当者から説明を受けるとともに、実際の利用の様子を見学することで、参加者からは、「学校との交流があると良いのではないか」「若者が集まれる場になると良い」「アピールが少ない。人を呼び込む戦略を考えるべき」など、施設を改善するためのアイデアが出されました。



●「まちの核となるエリアの魅力創出」を考えるワークショップを実施しました

「平成26年度 蒲郡市公共施設白書」ならびに「蒲郡市の公共施設のあり方に関する提言書」の内容に沿って、蒲郡市の公共施設を「全市利用型施設」と「地区利用型施設」に分け、まずは市内全域の住民が利用者になる「全市利用型施設」について、検討を行いました。また、「まちの核となるエリア」として、市民の生活を支える「蒲郡駅南エリア」と、市の顔として魅力を発信する「竹島周辺エリア」を設定し、各エリアの強み・弱みを議論しました。

議論の結果、蒲郡駅南エリアについては「駅から近い」「公共施設と民間の商業施設との連携も必要ではないか」、竹島周辺エリアについては「施設の見た目が古くなっている」「おみやげを買う場所がない」「休める場所がない」といった意見が出されました。

各エリアの強み・弱み（意見の例）

	蒲郡駅南エリア	竹島周辺エリア
強み	・駅から近い ・バス停も多い ・人が集まるイベントが多い ・商業施設があり便利 ・科学館は子どもを集める工夫をしている ・海が近く景色が良い	・景観がすばらしい ・集客力がある ・文化的価値（天然記念物、文学、歴史）がある ・運動ができる ・開けている土地で開発の可能性はある
弱み	・時間をつぶせる場所が少ない ・施設のアピールが少ない ・施設のつながりが見えない ・イベントで利用するが日頃は来ない ・博物館と科学館は一緒でも良いのではないか	・駅からちょっと遠い ・休める場所がない ・歴史的な建物があるのに隠れている ・案内がない ・駐車場が少ない ・竹島水族館が古い ・若者はどこに!?

